



## 12月の活動報告 ●は本会主催

### ●肉用牛酪農経営技術講習会

12/6 (火) 14:00~ アートホテル成田

講演「肉牛のワクチネーション-牛の複合呼吸病 (BRDC) とその対策-」

講師 日生研株式会社 製造部 次長 平修 様

講演「事業承継の心得

-立ちはだかる税務問題への対応-

講師 クオリス 代表 村本 政彦 様

情報提供 (株)日本政策金融公庫 種田 充裕 様

(一社)家畜改良事業団 宮田 雄基 様

共催 海匠地域畜産振興協議会

香取地域肉用牛生産振興連絡協議会

出席数 生産者 27名、その他 27名

### ○全日畜シンポジウム「地域資源を活用した農畜連携」

12/8 (木) 13:00~ ホテルポートプラザちば

事例発表

「全日畜の実態調査からみた農畜連携の取組状況と課題」

講師 全日畜 専門員 神谷 康雄 様

「香取市耕畜連携農業推進協議会の活動について」

講師 千葉県農業会議 専門員 高岡 晃 様

「地域資源の稲WCSを有効活用する体制づくり」

講師 ファームサポートかとり(株) 長嶋透 様

「連携の秘訣は農業側と畜産側がウィンウィンであること」

講師 (株)秋川牧園(養鶏) 生産部 村田洋 様

「稲作農家と畜産生産者でもみ殻有効活用にチャレンジ」

講師 金子ファーム(肉用牛酪農) 金子春雄 様

「耕畜連携から農畜連携へ」

講師 農学博士 石田 憲治 様

当協会より10名が出席しました。

### ●第44回千葉県鶏卵品質改善共進会に係る表彰式及び情報交換会

12/12 (金) 15:00~千葉県農業協会事務所及びWEB

講評 千葉県畜産総合研究センター 井出基雄 様

情報提供 (株)日本政策金融公庫 様

日本全業工業(株)様・住化エンバイロメンタルサイエンス(株)様

森久保薬品(株)様・国際衛生(株)様

ミヤリサン製薬(株)様

### ○第31回関東地区稲作経営者現地研究会

12/13 (月) 13:30~12/14 (火) 12:00

伊香保温泉 千明仁泉亭

講演「多収・良食味米品種の精算・消費拡大について」

講師 (株)舞台ファーム 佐々木 憲一 様

研修 (一社)広域農業支援センター/紋谷農産

☆千葉県より8名出席

### ○令和4年度全国稲作経営者会議青年部全体会

12/14 (水) 14:00~ 主婦会館(千代田区)

講演 「海外を見据えた農業について」

講師 (株)まいすたあ 齋藤 一志 様

協議 ①全国稲作経営者会議青年部としての取組み

②各県組織の取組み状況と運営上の課題

③各県の若手生産者の関心事項

④今後の全国稲作経営者会議青年部の取組み

☆千葉県より1名出席

### ○第41回全国稲作経営研究会

12/15 (木) 13:00~ フクラシア品川 ホールA

講演「米政策の進捗状況について」

講師 農林水産省農産局企画課

水田農業対策室長 木村 崇之 様

講演 「米粉利用拡大の必要性と可能性」

講師 (株)米ワールド21

日本米粉協会アドバイザー 高橋 仙一郎 様

☆千葉県より2名出席

### ●稲作部会全体会議

12/22 (水) 13:30~山武市農村環境改善センター

協議事項 「千葉県稲作経営者会議の設立」について

意見交換 国・県の水田農業施策に係る情報提供と

施策についての意見交換

出席者 稲作部会会員 13名

県農林水産部生産振興課 1名

### 情報提供

#### ○「モデル農場オンライン見学会」のお知らせ

3号会員の渡辺パイプ株式会社様より情報をいただきました。

お申込みは、2月8日までに当協会事務局へご連絡ください(協会経由で会費が免除されます)

開催期日：2月10日(金)午後4時から 滋賀県 河西いちご園

代表 夏吉ゆり子様

テーマ：「顔の見える販売により安心・安全・美味しいを目指した経営」

内容：約1haの農地で生産されるイチゴの98%がお客さまへの直接販売で、朝どれイチゴは午前中に完売。女性経営者目線の販売手法で自社製造のスイーツ販売も強化。広告等は一切行わなくてもInstagramや口コミにより土日祝日は県外から多くのお客さまが来場。複合環境制御盤ウルトラエースシリーズを導入することで自動化にいち早く対応している。

#### ○「オープンイノベーション交流会」のお知らせ

食に関する最先端技術関連の先端研究や優れた技術シーズを有する県内ベンチャー・中小企業と、その技術を活用したい企業、大学、投資家、金融機関等の共同研究や外部連携等を促進するための交流会が開催されます。詳細はWEBページをご確認し、直接お申込ください。

主催 千葉県

日時 令和5年1月30日(月)

13:00~16:20

場所 千葉銀行本店3階

(オンラインでの参加も可能)





### ○「試験研究成果発表会」のお知らせ

千葉県主催の成果発表会が次の日程で開催されます。参加は無料で事前申込み不要ですが、席数に限りがあります(先着)。また、2月以降の「千葉県公式セミナーチャンネル」にて動画配信される予定です。

1/23(月) 13:00~15:55 農林総合研究センター

- 果樹1
- ①ニホンナシの省力樹形用大苗育苗技術
  - ②ナシ輸出を促進するための果実品質向上及び貯蔵期間を拡大する技術の開発
  - ③樹園地土壌の現状と施肥管理の実態
  - ④ニホンナシ「秋満月」における摘葉による側枝の肥大抑制と側枝更新技術
  - ⑤土着カブリダニの働くナシ園におけるハダニ類の防除
  - ⑥DMI 剤耐性ナシ黒星病菌の発生リスクを軽減した新たな防除体系

1/24(火) 13:00~16:55 香取合同庁舎

- 野菜3
- ①サツマイモ「べにはるか」ポット育苗苗における苗質及び増殖効率の向上
  - ②「シルクスイート」の在ほ日数及び貯蔵期間と食味の関係
  - ③近赤外分光装置によるサツマイモ充実度測定技術の開発
  - ④ドローンを用いたサツマイモの草勢評価
  - ⑤イノシシ被害発生の要因となる景観構造
  - ⑥春夏どりニンジンの抽台発生を軽減するトンネル除去時期
  - ⑦作型に応じたニンジン根部しみ病害(乾腐病・しみ腐病)の防除手段
  - ⑧ニンジンの端境期出荷に対応した貯蔵技術の開発
  - ⑨北総地域に適するトンネル冬どりコカブの優良品種の選定

1/31(火) 13:00~16:55 農林総合研究センター

- 野菜4
- ①ハウス抑制トマト優良品種の選定
  - ②炭酸ガス施用の効果を高める促成キュウリの環境制御
  - ③夏どリエダマメ栽培で発生するダイズシストセンチュウの緑豆すき込み法による防除
  - ④土壌くん蒸により畑土壌中の硝酸化成分が阻害される期間と対策
  - ⑤11月どりブロッコリーの優良品種の選定
  - ⑥4月のブロッコリー端境期を短縮する栽培体系
  - ⑦サトイモ疫病の発生生態と防除対策
  - ⑧サトイモ疫病菌の簡易検出技術
  - ⑨イノシシ被害発生の要因となる景観構造

2/2(木) 10:30~12:00 さんぶの森文化ホール

- 養豚
- ①豚体重推定装置を活用した豚体重測定の省力化実証試験
  - ②豚熱ワクチンについて

※同会場 13時より千葉県畜産協会主催の「千葉県養豚大会」が開催されます。

2/3(金) 13:00~14:30 さんぶの森文化ホール

- 酪農・肉牛
- ①ICTを活用した繋ぎ飼育牛舎での繁殖管理技術の実証
  - ②黒毛和種去勢牛のビタミンAコントロールレベルの検討
  - ③極短穂茎葉型イネWCS用品種における生産現場での簡易的水分測定法の検討および刈高の違いがイネ水分含量に及ぼす影響

※同会場 14:45より県主催の「和牛の肥育技術に関する

情報交換会」が開催されます。和牛の肥育期間の短縮について、全共出品の報告と調査結果の紹介とともに、関係者の皆様との意見交換が実施されます。

2/7(火) 13:00~16:45 農林総合研究センター

- 作物2
- ①水稲生育予測システム「でるた™」の開発
    - ・「でるた™」の概要・使い方について
    - ・「でるた™」の予測精度、利用者からの評価について
  - ②高密度播種苗による「コシヒカリ」栽培
  - ③「コシヒカリ」栽培方法が収量構成要素および食味関連指標に及ぼす影響
  - ④水田及び普通畑土壌の現状と施肥管理の実態
  - ⑤イノシシ被害発生の要因となる景観構造
  - ⑥「おおまさりネオ」と「Qなつつ」を活用したゆで落花生の栽培技術
  - ⑦「落花生拾い上げ収穫機」と「簡易乾燥装置」を用いた落花生脱莢・乾燥作業体系の実用性評価
  - ⑧落花生「Qなつつ」栽培における機械化一貫体系の現地実証及び経営評価

2/10(金) 10:00~12:00 農林総合研究センター

暖地園芸研究所

- 果樹2
- ①より多くのパッションフルーツを味わおう!
  - ②着果管理の省力化と安定生産を目指そう!
  - ③ビワのカメムシ類防除を空から行う時代に!
  - ④台風被害からのビワの樹の回復を目指して

2/10(金) 13:00~16:20 農林総合研究センター

暖地園芸研究所

野菜5・花植木1

- ①3月どりレタスの優良品種の選定
- ②安房地域における年内どりレタスの省力化安定生産技術
- ③食用ナバナ根こぶ病の発生を予測する
- ④イノシシ被害発生の要因となる景観構造
- ⑤カーネーションを加害するアザミウマ類に対する各種防除法の効果
- ⑥カラー新品種「Brilliant・Bell」の安定生産技術
- ⑦湿地性カラー切り花の品質保持方法

2/14(火) 13:00~15:10 農林総合研究センター

- 花植木2
- ①燃やせる土を使ったシクラメンの栽培方法
  - ②ヒートポンプを活用したエラチオール・ペゴニアの周年安定生産技術・第2弾
  - ③初夏花壇におけるペチュニア優良品種の選定
  - ④オリーブ及び常緑ヤマボウシの安定的な挿し木手法
  - ⑤輸出用イヌマキの根洗い後の樹勢維持技術

### 事務局より

本CAA通信も本号で101号を数えることとなりました。事務局と会員の皆様を繋ぐアイテムとしてこれからも紙面の充実に努めてまいります。令和5年が皆様にとって平和で良い年となりますことを心からご祈念申し上げます。

令和4年12月28日発行

【発行元】一般社団法人千葉県農業協会

〒260-0021 千葉市中央区新宿2-12-1

TEL: 043(239)5045 FAX: 043(239)5048